## 日本一美しい山の下では静脈を国指して

## 石鎚山公衆トイレ休憩所維持管理スタッフの合言葉-

- ●5月中旬に早くも梅雨入りした四国地方でしたが、 梅雨明けの発表は全国で一番遅く、7月19日頃とな りました。それでも石鎚山は大きな被害もなく、トイ し掃除のための谷水も枯れずに流れました。トイレの 前に簡易流し台を設置し、手洗い用に蛇口をつけてい ます。谷水ですので飲用には適しませんが誰でも自由 にご利用いただけます。
- ●コロナ感染症をこんなに毎回毎回書くことになると は夢にも思っていませんでしたが、夏休みになって 「デルタ株」の猛威が県下にも広がって、子供たちの 自然と向き合う機会が制限されることが残念でしかた ありません。早く沈静化して親子で安全な石鎚山登山 を楽しんで欲しいものです。そうした中でも、登山道 には季節の花が咲き、鳥や昆虫や蝶が舞っています。
- ●お盆、秋雨前線が停滞して長雨が続いています。石 鎚山でも落石や倒木など通行の支障が散発しています。 登山道も含めて安全に利用できる石鎚山公衆トイレ休 憩所をめざしています。 (渡辺二)

(写真下:越智 右:小野)

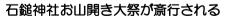


## 石鎚山公衆トイレ休憩所報告 ~維持管理の現場から~ ▶ 落石相次ぐ〜天狗尾根下登山道〜 ◆

8月の大雨と長雨で落石が相次ぎ、土小屋ルートの 通行が一部危険な状態となっています。仮復旧して も地盤が不安定で注意深く通過しなければなりませ ん。以前から落石注意の喚起がされている「ルンゼ (急峻な谷)」と呼ばれる場所です。 夏には美しい 花々の咲く場所ですが、注意深くさっさと通り過ぎ るようにしてください。最近ではヘルメット携行の 登山者も増えています。



石鎚山公衆トイレ休憩所諸事情



コロナ禍の1日も早い鎮静化や全て の命の幸福をお祈りして神事が例年 通り行われました。

コロナ対策で「代理参拝・分散参 拝」とあって、二ノ鎖元も混雑なく スムーズな流れとなりました。



山の日に実施される「親子登山」は 人数を70名に絞っての実施予定で したが、コロナ感染症が拡大して中 止となりました。

石鎚山の自然環境を一緒に守っていただける 応援団(団体・個人)を随時募集中 (ご寄付頂いた各社を休憩所に掲示しています)

Tel: 0892-21-1111

石鎚山クリーンアップ協議会事務局

(久万高原町ふるさと創生課:大栩)







